

# 着実に取り組んでいます「行政改革」

市では、平成23年度に策定した「第4次下妻市行政改革プラン2011-2015」に基づき、積極的に行政改革に取り組んでいます。

このほど平成23年度末の行政改革の進捗状況をまとめ、3月21日に市民の代表により構成される行政改革懇談会に報告し、報告書を作成しました。その概要は次のとおりです。

## 平成23年度の主な取り組み〔抜粋〕

### ■ 事務事業の再編・整理

平成22年度の全事務事業516件を対象に事務事業評価を実施し、見直し47件、廃止5件を行った。

### ■ 定員管理及び給与等の適正化

組織・機構の見直しに伴い、平成24年4月1日付けの定期異動で管理職の削減を実施した。

### ■ 人材育成の推進

福祉課・介護保険課・保健センターに在籍する保健師が「下妻市保健師の職場内教育・人材育成ガイドライン」を作成し、ガイドラインに沿って毎月一回、職場内研修会を実施した。

### ■ 財政健全化に対する取り組み

財政調整基金として2.8億円を積み立てし、平成23年度末での基金残高は約9.5億円となった。

### ■ 歳入確保の強化

市税滞納者に対する強制徴収を積極的に実施したことで、全ての税目等（現年・繰越分）の徴収率が上昇した。

### ■ 経費の節減合理化

庁内の係を超えての協力体制に努め、職員の負担軽減や時間外手当の支給抑制を図った。

## 評価基準と平成23年度取組件数

進捗度の区分	件数	比率(%)
A: 大変順調に進行できている	38	44.7
B: おおむね順調に進行している	40	47.1
C: やや順調ではない	7	8.2
D: まったく順調ではない	0	0.0
合計	85	-

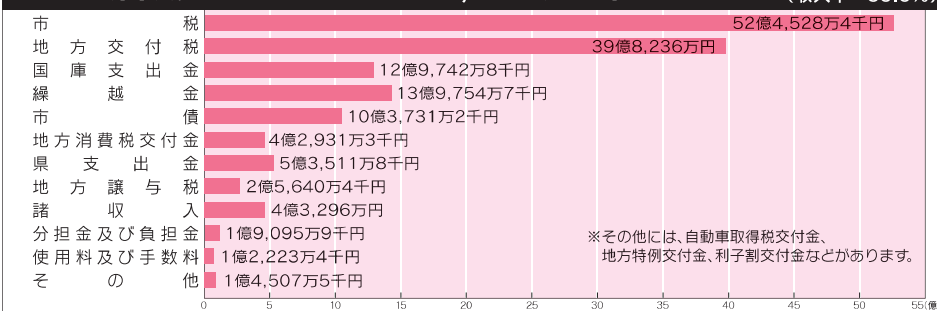
報告書の詳しい内容は、市ホームページで公開しています。市長室政策企画係（本庁舎2階）の窓口でも閲覧できます。市では今後も積極的に行政改革に取り組んでいきます。

問い合わせ 市長室 ☎内線1216

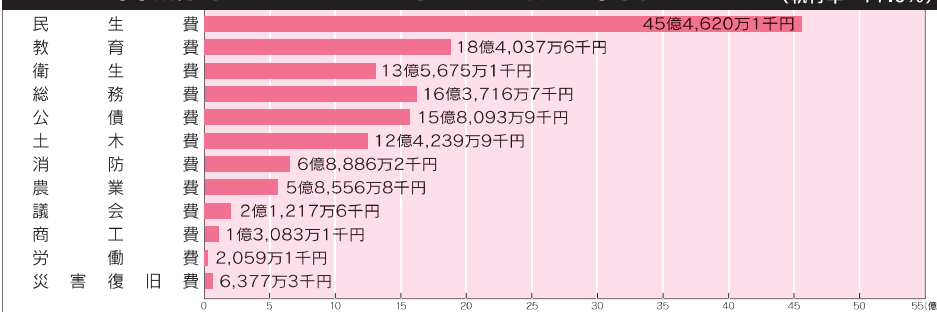
# 平成24年度 予算の執行状況

(平成25年3月31日現在)

一般会計歳入(収入済額) 150億7,199万4千円 予算現額 180億5,793万6千円 (収入率 83.5%)



一般会計歳出(支出済額) 139億563万4千円 予算現額 180億5,793万6千円 (執行率 77.0%)



## 特別会計

会計	歳入(収入済額)	歳出(支出済額)
国民健康保険	53億2,537万3千円	52億3,588万4千円
介護保険	28億4,620万3千円	26億7,921万2千円
後期高齢者医療	3億4,518万5千円	3億3,668万7千円
下水道事業	5億7,138万3千円	6億1,544万9千円
介護サービス事業	905万8千円	585万8千円
砂沼サンビーチ	2億5,336万2千円	1億5,588万9千円

## 市債現在高(特別会計を含む)

232億8,660万3千円

下水道事業債	60億8,868万4千円
土木債	35億3,554万6千円
教育債	40億2,763万9千円
その他	96億3,473万4千円

## 市の財産

土地	1,203,659㎡
建物	151,080㎡
車両	131台
その他の機械	376台
基金	22億1,261万2,469円 (特別会計分2億3,250万1,517円を含む)

市民1人あたりの  
市税  
115,177円

固定資産税 56,353円  
市民税 49,145円  
たばこ税 7,240円  
その他 2,439円

市民1人あたりに  
使われるお金  
396,520円